2024年 冬号
ゼルビアアシスト新聞

ZELVIA ASSIST NEWS PAPER

www.zelvia.co.jp/hometown/zelvia-assist-form/
発行：株式会社ゼルビア マーケティング部 令和６年12月20日
季刊誌（４月・８月・12月発行予定）第９号

# ZELVIA ASSIST News Paper

Vol.09
2024.winter
2024.12.20, edited and published by Zelvia Co., Ltd. Marketing Dpt.
Quarterly magazine, 3 times in a year ; March, August, December.

## 町田と子どもたちの未来のために。

FC MACHIDA ZELVIA

株式会社 町田予防衛生研究所は、日々食の安全に取り組む皆様とＦＣ町田ゼルビアを応援しています。

MHCL
MACHIDA HYGIENIC CONTROL LABORATORY

# ZELVIA ASSIST
## ゼルビアアシストについて

ゼルビアアシストは、ＦＣ町田ゼルビアとともに実現していく
街づくりへのアシスト（協働・地域貢献）プラットフォームです。
次世代へと繋げる魅力的な街づくりを共に行いましょう！
皆さまからのアシスト（協賛）お待ちしております。

ASSIST for CHILDREN
# 子どもアシスト
子どもたちが大きな夢を描ける街に

# 太田宏介アンバサダーが『ゼルビアがっこう in 町田市立南中学校』に参加！

11月８日（金）、太田宏介アンバサダーが『ゼルビアがっこう in 町田市立南中学校』に参加しました。町田市立南中学校では２回目の開催となった今回は、「企業を知り、自ら考え、発信する」をテーマにＦＣ町田ゼルビアパートナー企業６社ご協力のもと実施いたしました。

各企業から特徴を活かした授業とワークショップの課題をいただき、グループに分かれ、意見を出し合い、考えをまとめながら発表に臨みました。企業からのフィードバックでは「柔軟な発想で、面白いアイデアや参考になるものがたくさんありました！」とお言葉をいただき、子どもたちは短い時間の中でも前向きかつ積極的に授業に参加していました。太田宏介アンバサダーも「今日は僕も一人の生徒としてみんなと一緒に学びます！」と各企業の講話を聞きながら、子どもたちと一緒にワークショップに参加するなど授業をサポートしました！

【ご協力いただいたパートナー企業】
・トヨタモビリティ東京株式会社
（TOYOTA チーム、LEXUS チーム）
・アート引越センター株式会社
・株式会社マイクロアド
・株式会社きらぼし銀行
・株式会社丸井（町田マルイ町田モディ）

### 担当スタッフコメント

小池万次郎

「ゼルビアがっこう」の価値は、サッカーに限らない学びをクラブを通して子どもたちに提供できることだと感じています。

今回も様々な業種のパートナー企業の皆さま、そして太田宏介アンバサダーのご協力により、素晴らしい授業を届けられたかと思います。

今後も、幅広く子どもたちの将来の手助けとなる活動を展開していきたいと思います！

## 広報スタッフが『キャリア教育授業 in 町田市立忠生小学校』を実施

11月14日（木）、町田市立忠生小学校にてＦＣ町田ゼルビア広報スタッフが５年生・６年生を対象に「インターネットと人権」をテーマとした『キャリア教育授業』を実施しました。

授業はインターネットやSNSの使い方、クラブとしての活用方法などをクイズ形式で出題、広報スタッフから解説や問いかけをしながら進行。普段からインターネットやSNSを目にする機会が多いと答えてくれた子どもたちは、積極的に発言したり質問をくれたりと前向きに取り組んでくれました。周りのお友だちと意見をまとめて発表する問題では、ネット上では「自分が投稿などを消しても残ってしまう」「個人情報の取り扱いに気を付ける」など理解や関心が深い様子が伺えました。

授業後には、子どもたちからクラブへの熱い応援を込めた千羽鶴をいただきました。

## 太田宏介アンバサダーが『キャリア教育授業 in 町田市立鶴川第四小学校』を実施

９月24日（火）、太田宏介アンバサダーが町田市立鶴川第四小学校で『キャリア教育授業』を行いました。今回はクラブハウス見学を控える５年生を対象に見学時の注目ポイントやクラブハウスならではの設備について紹介しました。

「天然芝のグラウンドが２面分あり、クラブハウス内にはトレーニング室から食堂まで充実した設備が完備されています」とお話すると子どもたちは少し驚きながら聞いていました。また質疑応答では「サッカーをプレーする中で最高だった瞬間は何ですか」という質問に対し、「何万人ものサポーターと勝利の喜びを分かち合える瞬間です！」と答えるなど一つ一つの質問に選手時代もふまえてお話いただきました。

太田宏介アンバサダーは最後に、「クラブハウス見学が少しでもみんなの夢や目標をつくるきっかけにつながればと思います。僕もアンバサダーとして『みんなの住む町田市にはゼルビアがある！』と誇れるクラブになれるよう頑張るので応援してください！」とメッセージを送りました。

ＦＣ町田ゼルビアでは、ふれあいゼルビア学校訪問活動のご依頼を募集しております。
キャリア教育授業や部活動での交流などご希望いただく内容を受け、こちらからも具体的な内容をご提案させていただきます。ご希望・ご相談がございましたらＦＣ町田ゼルビア事務局までお問い合わせください。

FC町田ゼルビア事務局
TEL 044-578-1989

# 街づくりアシスト
## ASSIST for TOWN PLANNING

**街の賑わいや発展に協働して取り組み
次世代へと繋げていく街に**

# 望月ヘンリー海輝選手が『キラリまちだ祭 2024』に参加!

11 月 10 日（日）、望月ヘンリー海輝選手が町田駅周辺にて開催された『キラリまちだ祭 2024』に参加しました。

町田の中心市街地（原町田大通り・町田シバヒロ）を会場とし、町田市内で作られる新鮮な農産物やおいしい名産品、ユニークなものづくり製品やサービスなどを紹介するお祭りで、町田夢舞生（ゆめまいき）ッスイ祭と同時開催されています。会場に到着した望月選手は、実行委員会の方々とご挨拶しステージ登場に向けた準備を進めました。ステージ登場を温かい拍手と歓声で迎えていただき、望月選手からイベントの感想や前日に開催されたＦＣ東京戦の結果報告を行いました。また、11 月 30 日に開催される京都サンガ F.C. 戦（ホーム最終戦）の告知も行い、天空の城野津田への来城を呼びかけました。

ステージの後は町田商工会議所様・まちだ名産品のれん会様のブースなどをまわりながら、ご来場の方々と記念撮影や交流を楽しみました。キラリまちだ祭にはゼルビーも参加し、一日を満喫しました。

**担当コメント**

町田商工会議所
会頭　澤井 宏行 様

選手、監督、スタッフの皆様、J1 初参戦ながら素晴らしい成績でシーズンを全うされましたことをお喜び申し上げます。

イベントに足を運び、多くの来場者と触れ合っていただけたことで、会場も大変賑わいました。多くの町田市民に感動を与え、シビックプライドの醸成を成し遂げられたチームの皆様に感謝申しあげるとともに、来シーズンのご活躍を祈念申し上げます。

## ホーム最終戦に向けて、『ZELVIA Message Wall』を実施

10 月 27 日（日）町田東急ツインズイースト 3F 特設会場 ＦＣ町田ゼルビア写真展、11 月 16 日（土）ぽっぽ町田にて、『ZELVIA Message Wall』応援メッセージワークショップを開催いたしました。

2024 シーズンホームゲーム最終戦となる 11 月 30 日（土）京都サンガ F.C. 戦を盛り上げるべく、ファンサポーターをはじめとした多くの方々から、選手やクラブへの応援メッセージ記入にご協力いただきました。

最終戦当日はトークショーステージ上に展示され、ひときわ目を惹きました。皆さんの想いが詰まった『ZELVIA Message Wall』には選手からのメッセージも添えられていました。

たくさんの応援をありがとうございました。

## ゼルビーが野津田神社例大祭の子ども山車に参加!

9 月 29 日（日）、ゼルビーが野津田神社例大祭の子ども山車に参加しました。

当日は、一本締めから始まって子どもたちの「わっしょい」に合わせて太鼓をどんどんっ！　ゼルビーもみんなを誘導したり、一緒に山車をひきました。途中、車が通るために山車を一時停止する場面もありましたが、子どもたちが安心できるようにゼルビーは楽しくおしゃべりを続けました。

その後、老人ホームに寄り道し、高齢の方々は子どもたちの元気な様子をみて、ニコニコ笑顔で嬉しそうでした。また、みんなで協力し合うことで最後には息ぴったりの掛け声が野津田に響き渡りました。ゼルビーは帰ってきた子どもたちにジュースやお菓子を配るお手伝いをしました。ちゃっかりお菓子ももらって嬉しそうなゼルビーの姿も見られました。

# 健康アシスト

ASSIST for HEALTH

サッカーやスポーツを通じた
健康づくりができる元気な街に

## バスケス バイロン選手・芦部晃生選手が『サッカー祭り』に参加！

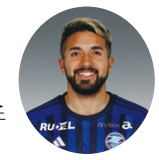
11月3日（日）、バスケス バイロン選手・芦部晃生選手が野津田公園にて開催された『サッカー祭り』に参加しました。

サッカー祭りは一般社団法人町田サッカー協会小学部が主催し、登録チームの幼児・小学生を対象に行われるリレーやPK戦などのプログラム、飲食やアトラクションを楽しむことができる模擬店コーナーが合わさった毎年恒例の行事です。

選手たちが会場に到着すると子どもたちは目を輝かせながら大きな拍手で迎えてくれました。選手たちの紹介後はリフティングを披露。次から次へと披露される足技に子どもたちは「すっげぇ〜!」「うまっ!!!」「かっこいい!」と大興奮！　リフティング披露を終え、バスケス バイロン選手は「僕も小さい頃はリフティングが30回くらいしかできなかったけれど、毎日ボールをいっぱい触って一生懸命練習したから少しずつできるようになったので、みんなもいっぱいボールを触ってね!」と呼びかけると、子どもたちは元気よく返事をしてくれました。

その後は子どもたちと一緒にリフティング大会にも参加し会場を盛り上げていました。今回のサッカー祭りでは選手の参加だけでなく、模擬店コーナーにFC町田ゼルビアブースを出展しました。700名以上の方がゲームにチャレンジし、楽しい時間を共有することができました。

**担当スタッフコメント**



バスケス バイロン選手

初めて町田の小学生へのイベントに参加したのですが、想像を超える本当に多くの子どもたちがいてびっくりしました。そしてみんな元気がよく声も沢山かけてくれたり名前を呼んでくれたりとすごくパワーもらえました。僕もそうだったように子どもの頃はプロのサッカー選手を見て憧れるし、僕もいつかなってみせると思ってました。今度は僕が日本で活躍して世界へと行けるような活躍をして子どもたちにもっともっと大きな夢や希望を与えたいと心から思いました。また子どもたちとサッカーがしたいです。

体育館では
4年1組以外の
子どもたちとも交流。
大人気の
太田アンバサダー
でした！

## 太田宏介アンバサダーが『ゼルビアコラボ給食』を食べてきました

11月14日（木）、太田宏介アンバサダーが町田市立忠生第三小学校で実施した『ゼルビアコラボ給食』を食べてきました。

FC町田ゼルビアでは、町田市・町田市教育委員会と連携し、明治安田J1リーグ終盤戦に向け、町田市立小・中学校給食で「目指せJ1優勝！ がんばれゼルビア！ FC町田ゼルビア応援給食」を提供しました。町田市立小学校とのコラボ給食は2回目、町田市立中学校とのコラボ給食は5回目の提供となります。FC町田ゼルビア栄養管理アドバイザーが、トップチーム選手へ提供している献立からスポーツ選手に必要な栄養素を効果的に摂取する食事法に基づき献立を考案し、町田市立小学校の学校栄養職員が提供メニューをアレンジしました。小中学生がコラボ給食を通じて、自分自身の健康や成長に興味関心をもち、自分に適した望ましい食選択及び食行動を実践する力を培うことを目的としています。

当日は4年1組の給食に参加し、子どもたちが山盛りに準備してくれた給食を一緒に楽しそうに食べていました。太田アンバサダーは「このように豪華な給食を食べられる子どもたちは幸せ」「子どもたちからたくさんのパワーをもらった」と笑顔で話していました！

## 町田市と『高齢者施策推進に係る連携協定』を締結

FC町田ゼルビアは、町田市と『高齢者施策推進に係る連携協定』を締結し、11月7日（木）に町田市庁舎にて記者発表を行いました。

本協定は、町田市とFC町田ゼルビアが相互に連携して、市が掲げる高齢者施策の基本理念「高齢者の尊厳が守られ、人生の豊かさが実感できるまち〜地域で支えあい健やかで自分らしさを感じられるまちの実現〜」に基づき、高齢者施策全般について連携を進めることを見据え、高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けられるよう取組を推進することを目的としています。

**【上田武蔵代表取締役COOコメント】**

町田市とこのような大変素敵な協定を締結させていただくことができ大変嬉しく思います。また、日頃より活動のサポートをいただいているプロジェクトの皆さまにも御礼申し上げます。

クラブが地域発展のために日頃から様々な活動をしている中、高齢者及び認知症の方々も、やりがいや生きがいを持って生活できるような環境作りに少しでもサポートさせていただきたいという思いで取り組んでおります。

具体的には、認知症サポーター養成講座や試合観戦会、体操教室、Besupporters！など取り組みを実施させていただいておりますが、年齢を重ねてもサッカーやスポーツを通じて日頃のやりがいであったり、週末の楽しみというご本人にもご家族や関係する方々にとってもすごく幸せに感じていただけるような環境づくりを町田市の皆さまと今後も実現していくことができればと考えております。また、今回の協定をきっかけに介護職への興味関心をもっていただけるようなプロモーション告知も引き続き行ってまいります。

最後に、3世代4世代と長きに渡ってクラブと地域を愛し応援いただけるような街づくりを共に行っていきたいと思っておりますので引き続きよろしくお願い致します。

FC町田ゼルビア オフィシャルファンクラブ
CLUB ZELVISTA 2025 入会受付中！
CLUB ZELVISTA FC MACHIDA ZELVIA OFFICIAL FANCLUB
ゴールド会員 年会費 11,000円（税込み）
ブルー会員 年会費 3,500円（税込み）
ジュニア会員 年会費 1,000円（税込み）
うれしい入会特典！
特典はご入会のコースにより異なります。
パソコン・スマートフォンからお申込みができます！
クラブゼルビスタ2025の入会詳細はこちら▶

# 環境アシスト

ASSIST for ENVIRONMENT

地域環境の向上や地域課題の解決に積極的な街に

## ゼルビーが三輪緑山ベースにて竹チップづくりに参加!

12月1日（日）、ゼルビーが三輪緑山ベースにて行われた竹チップづくりに参加しました。今回の竹チップづくりは、4月に小野路にて行われた『クラフトメンマづくり』同様、竹林整備の中で発生した廃竹を活用し、資源化することを目的として開催しました。

『クラフトメンマづくり』にご参加いただいた方々をお招きし、竹チップづくりがスタート。活動をリードいただく小野路竹倶楽部の方々に、小野路エリアの竹林の現状や想い、資源化することの重要性をご説明いただいた後、竹の粉砕工程へ。お手本としてゼルビーがトップバッターを務めさせていただきました。

廃竹を粉砕機に差し込むとあっという間に竹チップへと変わり皆さんから大きな拍手！防護用のガードもしっかり身につけて子どもたちも順番にチャレンジ。参加者された全員が粉砕を経験し、完成した竹チップを撒いて雑草が生えにくい状況をつくる実証実験へ！子どもたちも楽しそうに作業を行っていました。

作業後は施設見学を行いました。『クラブハウス内』『ピッチ』を周り、スタッフからの講話や普段入ることのないエリアの見学に、参加者の方々は目を輝かせ楽しんでいました。

**担当スタッフコメント**

小野路竹倶楽部
牛腸 哲史 様

小野路竹倶楽部は竹林整備をしながら、竹をテーマに楽しむ活動をしています。FC町田ゼルビアさんには3年前から様々なご支援をいただいています。今回はサポーターさんと、伐採竹をチップ化して防草効果を確かめる実験を行いました。今後も放置竹林問題の解決に向けて連携していきたいと考えています。

## ゼルビーが『町田市防災フェスタ 2024』に参加!

11月2日（土）、ゼルビーが町田シバヒロで開催された『町田市防災フェスタ 2024』に参加しました。

初めて町田市防災フェスタにてブースを出展させていただき、生憎の天候ではありましたが非常に多くの方々にご来場いただきました。FC町田ゼルビアブース隣では、トップパートナーの株式会社 TERADA 様に出展いただきブースを連携。FC町田ゼルビアは「ソナエル Japan 杯」の取り組みを紹介し、株式会社 TERADA 様は防災に関する自社製品の紹介を行い、抽選会を合同で実施しました。

会場内には沢山のブースが立ち並び、ゼルビーもどれから体験しようかと迷っている様子でしたが、各ブースの方々に温かく迎えていただき多くの体験をしながら防災についての知識を高めることができました。最近では自然災害が激甚化し、大雨や台風による災害も多く発生しています。いつ来るかもわからない地震などに対して日頃から意識と知識を高め、備えることから取り組んでいきましょう！

## ゼルビーが『境川クリーンアップ作戦』に参加しました!

10月6日（日）、ゼルビーが『境川クリーンアップ作戦』に参加しました。この活動は「おそうじで はじめる 仲間づくり」を目指し、相模原市（神奈川県）と町田市（東京都）の間を流れる境川を清掃するプロジェクトです。この活動を通じて、人と人とのつながりを深めることを目的としています。ゼルビーは開会式から参加！ 子どもから大学生、大人までたくさんの方々が参加していました。

開会式終了後は、参加者の皆さんと一緒にお掃除へ出発。川に入ってゴミを拾う方などもいる中、ゼルビーは草むらのゴミ拾いを担当しました。ポイ捨てされた缶やペットボトルなどのゴミが見つかり残念そうにしていましたが、次第にキレイになっていく景観を見て喜んでいました。

その後は会場を移動し、また新たな参加者の方々と交流しながら清掃活動を行わせていただきました。

これからの未来を考えると、ゴミを拾い続けるだけではなく、私たち一人ひとりがゴミを減らす意識を持ち、行動を変えることが大切です。キレイな地域を維持するためにゴミを減らす努力をしていきましょう！

**リデュース（REDUCE）**
不必要なものを買わないよう心掛ける。

**リユース（REUSE）**
使えるものは繰り返し使う。

**リサイクル（RECYCLE）**
資源ごみを適切に分別してリサイクルする。

# 福祉アシスト

ASSIST for WELFARE

人と人のつながりが生まれる街に

# 「Be supporters！」プロジェクト参加!

## FC町田ゼルビアでは、Jリーグ・サントリーウエルネス株式会社と連携し、『Be supporters！ 人生の先輩からのエール企画』に参加しています。

9月17日（火）のトレーニングより、FC町田ゼルビア三輪緑山ベースにて、人生の先輩から435名からの想いが入ったメッセージ横断幕を掲出しました。

また、同日のトレーニングには社会福祉法人嘉祥会の皆さんが応援に駆けつけてくださいました。

選手たちからも直接御礼のメッセージをお伝えするとともに記念撮影など、短い時間ではありましたが交流を行うことができました。お越しいただいた人生の先輩からは「選手たちから元気やパワーをもらいました。皆さんには頑張ってもらいたい!」と温かいメッセージをいただきました。

横断幕は9月21日（土）北海道コンサドーレ札幌戦の会場でも掲出しました。

改めまして応援メッセージをいただきました人生の先輩の皆さま、ご協力いただきました施設関係者の皆さまありがとうございました。

## 中島裕希選手・林幸多郎選手がリハビリデイサービス リハフィットを訪問

10月30日（水）、中島裕希選手・林幸多郎選手が横断幕への応援メッセージの御礼を直接伝えるため、リハビリデイサービス リハフィットを訪問しました。人生の先輩からは「朝から選手たちが来るのをみんなで楽しみにしていた。交流できて本当に嬉しい！ 優勝目指して頑張って下さい!」と激励のメッセージをいただき、選手たちは「パワーをもらうことができた!」「交流できる時間がとても大切だし、今後も応援してくれている方々と交流がしたい!」と嬉しそうな様子でした。

## 松本大輔選手・芦部晃生選手が交流会に参加

9月21日（土）北海道コンサドーレ札幌戦では、エールをいただいた12施設を代表してSOMPOケアの方々に天空の城 野津田へご来城いただき、松本大輔選手・芦部晃生選手と交流会を行いました。

両選手ともに「エールが力になっていること」「直接御礼をお伝えできることに喜びを感じていること」をお伝えし、お越しいただいた人生の先輩からは「選手たちの頑張りが活力になっていること」「優勝目指して頑張ってほしい」と激励いただきました。

交流会後は太田宏介アンバサダーとピッチ脇にてウォーミングアップを見学。試合観戦も予定時間を延長し最後まで共闘しました!

## クラブ史上初！ 国立競技場にセンサリールームを設置!

FC町田ゼルビアでは、町田市子ども発達センターと連携し、8月31日（土）浦和レッズ戦にてクラブ初の国立競技場で『センサリールーム』を設置しました。

（当日の様子）

部屋に入った皆さんは、ゼルビア謎解きクエストに挑戦してリラックスした様子。ユニフォームを着用していざキックオフ！ ゴールが決まるとみんなで大喜び！ センサリールームには沢山の笑顔が溢れていました!

保護者の方からは「人見知りの子どもが初対面の方と接する中でこんなにも楽しく話している姿を初めて見ました」と嬉しいお言葉をいただきました。

ご家族が自分たちのペースで観戦できるのがセンサリールームの魅力!保護者の方々も安心して観戦していました。

誰でも安心して快適に過ごすことができるスタジアムづくりを目指し、今後も町田市子ども発達センターと連携してセンサリールームの運用に取り組んでまいります。

**「センサリールーム」**とは、視覚・聴覚など感覚過敏の症状がある人やその家族が、周辺環境に左右されることなく、安心して過ごせる部屋のことです。

通常のスタンド観戦にハードルを感じられるご家族においても、センサリールームを活用いただくことでお楽しみいただきたいと2022年に運用を開始し、3年目の運用となります。

**担当スタッフコメント**

板谷 翼

クラブ初の国立競技場での実施でしたが、皆さんが楽しそうに観戦していただけたことを何よりも嬉しく思います。私自身、皆さんの楽しそうな笑顔が「力の源」です！ 外出のハードルが高く、なかなか一歩を踏み出すことができない子どもたち（ご家族）のきっかけを作っていけるように、今後も町田市子ども発達センターさんと連携して取り組んでまいります。

# FC町田ゼルビアの活動にご理解とご協力をいただき厚く御礼を申し上げます

## 【 2024年 ゼルビアアシスト 協賛企業一覧 】2024年12月13日現在

愛知金物建材株式会社
株式会社アイディエス
ITWDプログラミング教室 町田校
アイテック株式会社
アイワケア株式会社
アグリハウス鶴川
株式会社浅田飴
アサヒ飲料株式会社
アサヒ飲料販売株式会社 八王子支店
アサヒサンクリーン株式会社
朝日リビング株式会社
麻布大学
株式会社アジアトレーディング
株式会社梓設計
株式会社アスペア
有限会社東典礼
株式会社足立造園
行政書士渥美元博事務所
株式会社アドバンス
株式会社アバールデータ
アメージングアクティビティ株式会社
株式会社あるけい総業
株式会社eaTAKE
いすゞ自動車首都圏株式会社
市川司法書士事務所
博多老舗いっぷくラーメン
株式会社伊藤園
医療法人社団　稲垣耳鼻咽喉科医院
イロハ・デザインコンセプト株式会社
町田市飲食業生活衛生同業組合
株式会社インターバディ
株式会社ウィンベル
株式会社Wedia
株式会社ウェブトラスト
株式会社魚儀
魚晴
ウッディーガーデン
うなぎ 町田双葉
エイティ工業
株式会社エイブリー
eim group
株式会社A.I.FACTORY
株式会社エクサバイト
株式会社エスエーシー
SMBC日興証券株式会社　町田支店
株式会社エスプラン
ゑにしや
えびす屋商事有限会社
株式会社FPクリエイション
有限会社エム・ビルド
有限会社ALL NEXT
株式会社オプトアランジェ
医療法人社団小山ヶ丘歯科
オリバーグループ
株式会社オルガロ
株式会社Garden
カーテンショップ森の風
株式会社カイセ工業
楓
岳大土木株式会社
株式会社 家具の大正堂
隠れ家食堂
華月
社会福祉法人嘉祥会
合同会社カシワヤ
加藤行政書士・社会保険労務士事務所
有限会社カトウファーム
金井商店会
神奈中観光
蟹雲～魚晴～
神蔵興業有限会社
株式会社カミコネ
神のよだれ
かもめClinic
環境エクステリア株式会社
元祖うな鐵
キタザワ・トレーディング株式会社
Kitchen＆Bar No,7
株式会社Kinection
株式会社きめたハウジング
Carameliser
有限会社京南
医療法人社団KIND
草薙一郎法律事務所
株式会社くらしの窓保険
株式会社ＧｒａｎｄＤｅｓｉｇｎ２１
株式会社グリーン山愛
クリエーティブカミヤ株式会社
訪問看護ステーション ステーションかみや
町田パリオ｜ショッピング ＆ レンタルスペース
株式会社クレコオ
クローバーランド株式会社
司法書士法人黒崎事務所
合同会社Cross Point
株式会社ケイ・エム・ビジネス
K-FRONTIER株式会社
康仁歯科医院
株式会社光進メンテナンス
美容室Coconfouato
株式会社KOZAKIKAKU
コシード デ ソル
米家きゅうさん
株式会社小山左官工業
相模大野内視鏡・内科クリニック
ペダラーダ
櫻井三樹子社会保険労務士事務所
笹野じゅんこ社労士事務所
さち吉海鮮丼丸町田店
サプティー株式会社
さわざき歯科医院
沢商事有限会社
三共自動車株式会社
サンシティ町田
サンリツオートメイション株式会社
株式会社三凌商事
株式会社シーズアンドニーズ
株式会社シーティーアイ
CPサロン町田店
JA町田市
株式会社JFIRST
事業リスク保険サービス株式会社
重田畳店
システムコミュニケーションズ株式会社
合同会社しなもんや
司法書士清家亮三事務所
重南米穀店
合同会社翔栄建設
城南信用金庫　本町田支店
城南信用金庫　小山田支店
城南信用金庫　すずかけ台支店
城南信用金庫　玉川学園支店
城南信用金庫　原町田支店
株式会社昌文社
新光商事株式会社
シンテイ警備株式会社
THINET
有限会社　スカイシステム
株式会社スキルドシール
スターロックカンパニー株式会社
STREAM 町田店
株式会社スリーライト
税理士法人フォース
株式会社ZEN
全国引越サービス
綜合警備保障株式会社 南多摩支社
医療法人社団相明会
株式会社SOPIC
株式会社 ダイグン
株式会社大曜ホームズ
株式会社タウンツアーズ
行政書士高見澤事務所
たぬき屋 久保田陶器店
有限会社田畑造園
たま整骨院
株式会社ダンロップタイヤ首都圏カンパニー
有限会社チアクリエーション
社会福祉法人竹清会
チケジャム
中央消防機器株式会社
塚本会計事務所
月亭 町田店
TSUTAYA西友町田店
TSUTAYA町田木曽店
株式会社堤組
鶴川記念病院
鶴川団地センター名店街
有限会社ディ･エス･インターナショナル・コンサルティング
TGI FRIDAYS 町田店
株式会社T'S ART
一般社団法人ディスカバリー
株式会社DELTA
株式会社デワネットライン
闘牛門
株式会社東京綜合造園
東京板金工業株式会社
町田デザイン＆建築専門学校
株式会社東京リースコーポレーション
東北カード株式会社
東横サポート有限会社
株式会社東和ホーム
トーテック株式会社
土地家屋調査士石川事務所
株式会社dot.
トッパンエディトリアルコミュニケーションズ株式会社
トリプルスリー合同会社
有限会社長田工業
株式会社永田屋
有限会社ナカムラ
浪越指圧センター
株式会社なんでもドラフト
西麻布イタリアンダイニング mingo
西松建設株式会社
日幸電機株式会社
日成機材株式会社
日本グローバル照明株式会社
bar&curry noi
有限会社 野川建装
のがわ歯科クリニック
野澤・中野法律事務所
野村證券株式会社 町田支店
町田パークアベニュー商店会
有限会社萩生田商事
萩原商事株式会社
小料理Bar 白圭
八昭印刷株式会社
バニラシュガー
HUB町田店
株式会社パブリックアート
株式会社パブリック商会
原町田四丁目商店会
医療法人社団多摩医療会　原町田診療所
パン以上ケーキ未満株式会社
東日本タクシー株式会社
有限会社ビケリフォーム
株式会社久美堂
有限会社土方精肉店
株式会社ピュアトーン
ファシリティパートナーズ株式会社
株式会社ファミリア―レ
Family Alis Project
株式会社50children
株式会社フォーシンク
福井税務会計事務所
福庭造園事務所
プラスモーション株式会社
プラスワンサービス株式会社
株式会社ブリッジ
有限会社ブルーウェイ
パーソナルトレーニングジムBrain
ヘアーアンドメイク エルフ
株式会社鳳山
ホースツリー
株式会社ホクレイ
BODY MAKE HOUSE CUERPO SANO
ホテル町田ヴィラ
ホテルリソル町田
株式会社ホンマ電機
まいどおおきに 町田木曽食堂
町田焙煎珈琲株式会社
町田いずみ浄苑
町田一番街
特定非営利活動法人 町田ウォーキング協会
町田駅前矯正歯科
町田駅前グレイス歯科・矯正歯科
株式会社せんカネコ
株式会社マチダクリップ
町田歯科・矯正歯科
一般社団法人町田市経営診断協会
町田市獣医師会
町田シビック綜合法律事務所
町田ドライヴィングスクール
公益社団法人 町田法人会
株式会社町田放送宣伝社
町田法律事務所
株式会社町田まちづくり公社
株式会社町田予防衛生研究所
松村行政書士事務所
一般社団法人Makana produce
まほろ座MACHIDA
丸治屋せんべい店
旬菜酒房まるはば
三鐘商事株式会社
ミズタニアンドコー株式会社
株式式会社みどりの杜
株式会社 MUTE
有限会社 村上クリーニング店／洗濯職人
村野小児科アレルギー科
明光義塾 鶴川教室
メモリアルフォレスト多摩
株式会社モアチェン
モジカク株式会社
株式会社モビリティワークス
森設備
有限会社守屋設備設計企画
モリヤ動物病院
株式会社ヤードエンジニアリング
焼鳥ブルース
やさいのナイトウ
山崎団地名店会
山下設備
もんじゃお好み焼きサカフネオヤジ
HAIR SALON U-topia
株式会社ユニオンメタル
横浜銀行
株式会社ラグザイア
株式会社リオモーターズ
リックスカフェアメリカン
LIPOT町田
パティスリー・ル・ソレイユ
一般社団法人ルミノーゾ
RAYMOND Next
株式会社れんたま
レンブラントホテル東京町田
浪漫商事株式会社
企業組合ワーカーズ・コレクティブ凡
税理士法人わかば
株式会社ワンズ･オフィス

（敬称略、五十音順）

## 2025協賛企業募集

**皆さまからのアシスト(協賛)をお待ちしております！**
**次世代へと繋げる魅力的な街づくりを共に行いましょう！**

### お申込み方法

1 「FC町田ゼルビア」を検索
2 メニューバーの「HOMETOWN」より「ゼルビアアシスト募集」をクリック
3 必要事項を入力して「送信」ボタンをクリック
4 後日、クラブよりご連絡いたします

※書面にてお申込みの際は申込用紙に必要事項をご記入のうえ、担当にお渡しいただくかFAXでご送信ください。申込用紙は担当よりお渡しいたします。また、ホームページからもダウンロードいただけます。

# Thank You for All Your Support!

## 2024シーズン 初のJ1リーグは 3位 で終えました
## たくさんのご声援ありがとうございました

**FC町田ゼルビア**

PublicART productions
茨城県水戸市見川町2537-3　tel.029-303-5316　publicart310.com
パブリックアートは
FC町田ゼルビアを
応援しています